

2019年9月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

2019年4月23日

上場会社名 K I ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6747 URL <http://www.koito-ind.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 常雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 田地川 章 TEL (045) 822-7101
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第2四半期の連結業績 (2018年10月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	29,037	8.9	4,553	28.2	4,641	29.1	3,146	32.9
2018年9月期第2四半期	26,669	5.1	3,552	54.8	3,593	48.3	2,367	60.2

(注) 包括利益 2019年9月期第2四半期 3,706百万円(26.9%) 2018年9月期第2四半期 2,921百万円(14.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年9月期第2四半期	75.95		—	
2018年9月期第2四半期	57.14		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円		円	銭
2019年9月期第2四半期	55,954		21,619		31.4	424.33	
2018年9月期	50,699		18,350		28.4	347.06	

(参考) 自己資本 2019年9月期第2四半期 17,579百万円 2018年9月期 14,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	
2019年9月期	—	0.00				
2019年9月期 (予想)			—	—	—	

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	47,000	0.5	4,400	△ 10.1	4,300	△ 11.8	2,700	△ 13.5	65.17	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期2Q	41,587,061株	2018年9月期	41,587,061株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	157,110株	2018年9月期	156,650株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期2Q	41,430,151株	2018年9月期2Q	41,432,698株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年9月期第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

(参考)

2019年9月期の個別業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	50	△ 88.5	△ 960	—	1,830	△ 15.3	2,280	△ 15.5	55.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループのセグメント別売上高は以下の状況となりました。

輸送機器関連事業につきましては、鉄道車両機器部門及び鉄道車両シート部門が売上増となったことにより、前年同期比12.2%増の12,013百万円となりました。

電気機器関連事業につきましては、情報システム部門及び交通システム部門が売上増となったことにより、前年同期比7.8%増の16,263百万円となりました。

住設環境関連事業につきましては、環境システム部門が売上増となったものの住設部門が売上減となったことにより、前年同期比13.4%減の760百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ全体の売上高は、前年同期比8.9%増の29,037百万円となりました。

損益につきましては、原価低減及び経費削減の効果などもあり、営業利益は前年同期比28.2%増の4,553百万円と前年同期に比べ増加しました。また、営業利益の増加を受け、経常利益は前年同期比29.1%増の4,641百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比32.9%増の3,146百万円と前年同期に比べそれぞれ増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は受取手形及び売掛金の増加5,298百万円、現金及び預金の増加514百万円などにより、前連結会計年度末に比べ4,971百万円増加し、40,051百万円となりました。また、固定資産は退職給付に係る資産の増加396百万円、建物及び構築物の減少77百万円などにより、前連結会計年度末に比べ282百万円増加し、15,902百万円となりました。これらの結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ5,254百万円増加し、55,954百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加2,353百万円、短期借入金の減少1,300百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1,985百万円増加し、34,334百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益3,146百万円、非支配株主持分の増加67百万円などにより、前連結会計年度末に比べ3,268百万円増加し、21,619百万円となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ310百万円増加し(前年同期は429百万円の増加)、当第2四半期連結会計期間末には8,128百万円となりました(前年同期比79.8%増)。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因はつぎのとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は2,488百万円(前年同四半期は58百万円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4,641百万円、仕入債務の増加2,357百万円などの増加に対し、売上債権の増加5,332百万円、法人税等の支払額631百万円などの減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は299百万円(前年同四半期は209百万円の使用)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出203百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1,883百万円(前年同四半期は701百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純減額1,300百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月25日に公表いたしました連結業績予想からの修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,818	8,332
受取手形及び売掛金	18,628	23,927
製品	2,892	2,926
仕掛品	1,847	1,496
原材料及び貯蔵品	3,884	3,168
その他	263	358
貸倒引当金	△256	△157
流動資産合計	35,079	40,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,232	2,154
機械装置及び運搬具（純額）	114	159
工具、器具及び備品（純額）	164	175
土地	2,971	2,971
建設仮勘定	0	7
有形固定資産合計	5,483	5,469
無形固定資産	132	144
投資その他の資産		
投資有価証券	7,189	7,255
退職給付に係る資産	2,005	2,401
繰延税金資産	435	260
その他	496	490
貸倒引当金	△122	△119
投資その他の資産合計	10,004	10,288
固定資産合計	15,620	15,902
資産合計	50,699	55,954

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,522	11,876
短期借入金	3,700	2,400
1年内返済予定の長期借入金	1,600	1,600
未払法人税等	459	1,016
賞与引当金	513	579
その他	3,673	3,735
流動負債合計	19,468	21,208
固定負債		
長期借入金	6,400	6,400
繰延税金負債	835	620
役員退職慰労引当金	328	359
環境対策引当金	176	176
退職給付に係る負債	5,078	5,508
その他	59	59
固定負債合計	12,879	13,126
負債合計	32,348	34,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,214	9,214
資本剰余金	8,211	8,211
利益剰余金	△6,128	△2,982
自己株式	△57	△57
株主資本合計	11,239	14,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,512	2,554
為替換算調整勘定	179	165
退職給付に係る調整累計額	447	474
その他の包括利益累計額合計	3,139	3,194
非支配株主持分	3,971	4,039
純資産合計	18,350	21,619
負債純資産合計	50,699	55,954

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
売上高	26,669	29,037
売上原価	20,636	21,769
売上総利益	6,032	7,268
販売費及び一般管理費	2,480	2,714
営業利益	3,552	4,553
営業外収益		
受取利息	24	50
受取配当金	26	29
貸倒引当金戻入額	42	96
その他	83	41
営業外収益合計	176	218
営業外費用		
支払利息	111	95
為替差損	13	18
その他	10	17
営業外費用合計	134	130
経常利益	3,593	4,641
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	3,594	4,641
法人税等	741	982
四半期純利益	2,852	3,658
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,367	3,146
非支配株主に帰属する四半期純利益	485	512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87	42
為替換算調整勘定	△27	△20
退職給付に係る調整額	8	26
その他の包括利益合計	68	48
四半期包括利益	2,921	3,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,438	3,201
非支配株主に係る四半期包括利益	482	505

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,594	4,641
減価償却費	215	180
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△48	△101
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△396
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△212	456
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36	65
受取利息及び受取配当金	△51	△80
支払利息	111	95
投資有価証券売却益	△0	-
固定資産除売却損益 (△は益)	△0	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,680	△5,332
たな卸資産の増減額 (△は増加)	464	1,018
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,650	2,357
その他	△465	230
小計	614	3,137
利息及び配当金の受取額	50	78
利息の支払額	△111	△96
法人税等の支払額	△612	△631
営業活動によるキャッシュ・フロー	△58	2,488
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△192	△54
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△14	△38
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	0	-
定期預金の預入による支出	-	△203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△209	△299
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	800	△1,300
長期借入金の返済による支出	△10	-
非支配株主への配当金の支払額	△86	△583
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	701	△1,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	429	310
現金及び現金同等物の期首残高	4,090	7,818
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,519	8,128

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部訂正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,708	15,082	877	26,669	—	26,669
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,687	1,013	—	2,701	△2,701	—
計	12,396	16,096	877	29,370	△2,701	26,669
セグメント利益 又は損失(△)	1,639	2,308	△10	3,937	△385	3,552

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△385百万円は、各報告セグメントに配分していない提出会社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,013	16,263	760	29,037	—	29,037
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,013	16,263	760	29,037	—	29,037
セグメント利益	2,278	2,683	30	4,992	△438	4,553

(注) 1. セグメント利益の調整額△438百万円は、各報告セグメントに配分していない提出会社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。